



Cook Drinks

High Level
Tea Pairing

水出しハーブ緑茶の考え方

水出しハーブ緑茶は、「Cook Drinks 飲み物を料理する！」をコンセプトに開発した新しいソフトドリンクです。味は緑茶、香りはハーブ、風味や華やかさはドライフルーツ、アクセントにスパイスをブレンドすることで、さまざまな食事やスイーツとのペアリングが可能です。料理やスイーツにもいろいろな種類がありますが、基本は料理はソース、スイーツはクリームに合わせてハーブ緑茶ブレンド方式に則りブレンドします。料理に合わせるグルメハーブ緑茶は緑茶の味わいをメインに、スイーツに合わせるスイーツハーブ緑茶はハーブの風味をメインにして食べ物の味わいを深めます。

なぜ水出しなのか？それは、お湯で淹れる場合、緑茶は低温でサッと淹れる、ハーブティーは高温でじっくり淹れると正反対だからです。緑茶に合わせるとハーブの香りが出ず、ハーブに合わせると緑茶が出過ぎて渋くなってしまいますが、水出しにすることで両者の良さを同時に引き出すことを実現しました。

貴店のオリジナルハーブ緑茶ブレンドレシピを提案

弊社のハーブ緑茶マイスターが、貴店の人気料理やコースに合わせて、味わいを深めるオリジナルのティーペアリングレシピを開発し、ご提供します。貴店ならではのソフトドリンクメニューとしてご活用ください。

貴店スタッフが行うオリジナルブレンド開発をサポート

シェフ、ソムリエ、サービススタッフなど、貴店のスタッフが自分でハーブ緑茶をブレンドしたいという場合は、マンツーマンで、もしくはハーブ緑茶マイスタースクールで学んでいただき、開発をサポートいたします。



chalife.net



Herb Ryoku Cha

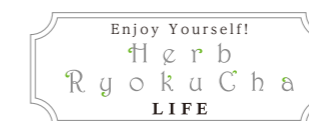


お酒を飲まない人への
ハーブ緑茶ティーペアリング



High Level Tea Pairing

シェフクックドリンクス
ハーブ緑茶ハイレベルティーペアリング



コースに合わせ、食事の味わいを深める水出しハーブ緑茶ティーペアリング

料理に合わせ、コースに合わせ、すっきりさせる、なじませる、アクセントをつける、引き立てるの4つの目的で味わいを深めるティーペアリングを実現する水出しハーブ緑茶。

お酒を飲まない人のためのティーペアリング提案に、お酒を飲む人でも次の料理へ切り替える際のドリンク提案に、

そして顧客単価の向上に、貴店オリジナルのソフトドリンクメニューとしてご活用ください。

Cook Drinks High Level Tea Pairing

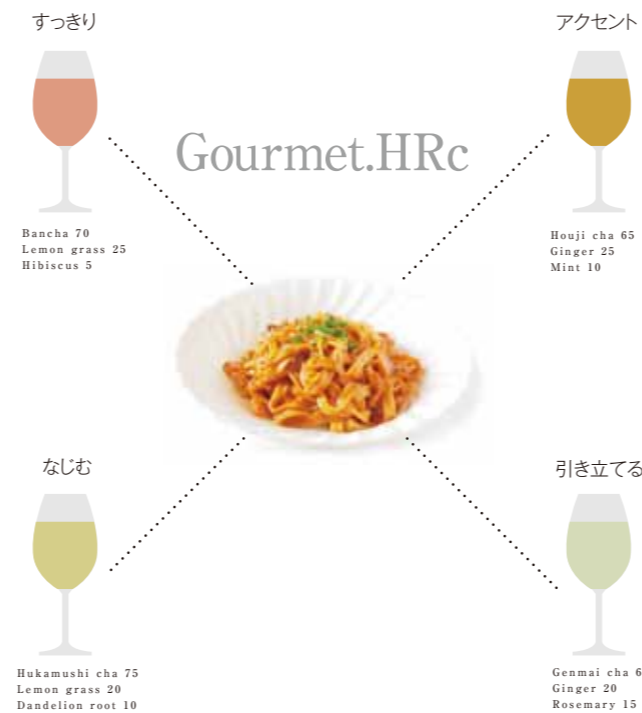


お酒を飲まない人が増えている

近年、お酒を飲まない人が増えています。ビール市場では20代男性が5年間で約17%減。若い世代だけではなく、1988年と現在の飲酒率を比べると、男性の飲酒率は70.7%から53.6%へ大幅に減少しています。しかし、食事を楽しむペアリングとして提案されている多くがお酒です。食事をおいしく楽しめるソフトドリンクの工夫が求められています。水出しハーブ緑茶は、さまざまな食事に合わせて味わいを深めるブレンドができる、お酒を飲まない人のための優れたペアリングの飲み物です。

ボーダレスドリンクの必要性

食の環境はどんどん変化し、和食、洋食、中華というジャンルを超えたメニューが当たり前になりました。フレンチのシェフが昆布や鰹節などの出汁を使い始めていたり。世界的なショコラティエが柚子や抹茶などの和食材を使ったり。食のボーダレス化が世界中に広がっています。しかし飲み物はどうでしょう？水出しハーブ緑茶は、和食、洋食、中華といった界がなく食事をバックアップできる役割の、まさにボーダレスドリンクです。



水出しハーブ緑茶で顧客単価の向上

お酒を飲む人は、肉料理には赤ワイン、魚介には白ワインなど料理に合わせてお酒も変えながら食事の味わいを深めて楽しんでいます。一方、お酒を飲まない人は、ウーロン茶やジュース、炭酸水、もしくは水と選択肢が限られ、そう何杯も飲みません。食事をおいしくできるソフトドリンクがあれば、ちゃんとお金を払って飲みたいという人は大勢います。水出しハーブ緑茶によるティーペアリングは、料理に合わせて、コースに合わせて提案でき、お酒を飲まない人の顧客単価向上につながられます。

4つのブレンドで料理の味わいを深める

料理に合わせて多彩なブレンドができる水出しハーブ緑茶ですが、単にいろいろなブレンドを作ることが目的ではありません。味わいを深めるために①すっきりさせる、②なじませる、③アクセントをつける、④引き立てるという4つの目的を設定しており、同じ食べ物でも違う目的でブレンドした水出しハーブ緑茶をペアリングすることで、何通りもの味わいの変化を楽しめるのが特長です。